

# 会派視察

## 市民クラブ

### ◎参加者

滝谷 昇、山田 勇、阿部正明、篠原一寿、菊地清一郎、辻浦義浩

### ◎期間

平成24年  
11月5日～11月7日

### ◎調査場所・目的

#### ○福岡県久留米市

★「太陽光型および人工光型植物工場」について

久留米研究拠点は、自然条件や社会条件と調和

した農業・農村の発展、消費ニーズに即した品目生産と品質向上をめざした農業における総合的生産力向上のため、農業に関わる幅広い分野で試験研究を展開している農水省所管の独立行政法人「農業・食品産業技術総合研究機構」の数か所ある研究所の一つ。

イチゴに重点を置いた施設野菜の技術開発を行っているが、促成栽培に適した品種や、最近ではビタミンCの豊富な品種などをも育成し生産農家に広めている。また、夏季の温度過上昇や冬季の昇温コスト低減方法も開発中で、イチゴはもちろん、他野菜の低コスト生産、高品質の収量増加方法もある程度の目途がつきつつも開発途上。北海道や伊達市農業にもその技術が活かされること



#### ○長崎県大村市

★市立市民病院の「指定管理者制度」について

市立市民病院経営立て直しを目的として平成20年4月から指定期間を10年間とする公設民営方式の指定管理者制度を導入している。

運営委託先は公益社団法人地域医療振興協会（本部東京）。民間的発想の経営手法はもとより、全国的なネットワークを活かした医師の補充などの成果から、市の財政支援内容が変わらない中で指定管理者導入前の平成19年度の経常収支約8億5000万円の赤字から導入3年目で約3900万円の黒字。平成23年度においても約1600万円の黒字と大幅に改善した。病院利用者の病院に対する全体的な評価も向上している。

地域の基幹医療機関である伊達赤十字病院の自

助努力と伊達市および議会との連携強化がより一層求められるとの思いを改めて強くした。

#### ○長崎県雲仙市

★「雲仙市災害時要援護者避難支援計画」について

平成20年3月に地域防災計画を基にした「雲仙市災害時要援護者避難支援計画」を策定した。

避難支援者の範囲、自助・共助・公助の役割分担、避難支援対象者情報の収集・共有の方法などを明らかにしている。要支援対象者は第三者の支援がなければ避難できない在宅の人としており、対象者情報を地元自治会と児童・民生委員が協力して把握している。

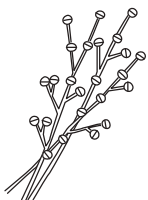
また、収集した情報を個人情報保護に留意しながら市の関係部署、消防署、警察署、社会福祉協議会、児童・民生委員などと共有している。支援者体制は市部局で

は要支援対象者支援班を設置し、災害発生時の避難支援指導や指示、支援物資の提供などを行う。

地域では自治会の班を単位として要支援対象者の担当者などを予め決めて3名以上で支援班を構成している。現在250自治会のうち、70%が組織化されている。伊達市でも応用できる題材ではあるが、市民の自治会未加入者問題などが内在しており、伊達と同様の大きな課題となっている。



市民クラブ 雲仙市にて



# 新政クラブ

## ◎参加者

吉村俊幸、寺島 徹  
上村 要、犬塚貴敬、  
小泉勇一

## ◎期間

平成24年  
11月12日～11月13日

## ◎調査場所・目的

### ○函館市

#### ★「包括外部監査」について

函館市は、平成14年4月に「函館市個別外部監査契約に基づく監査に関する条例」を施行したが、現在は中核市であり包括外部監査は義務づけられている。年度毎にテーマを決めておおよそ1300万円の範囲で実施していた。監査内容の状況や指摘事項に対する改善策等について研修した。伊達市においても来年度より包括外部監査を

施しようとしている時期であり大変参考になった。



新政クラブ 北斗市役所前にて

### ○北斗市

#### ★「新幹線開通に伴う新駅周辺整備」について

新幹線が北海道に延伸し、函館市の玄関口となる仮称新函館駅は、JR渡島大野駅の近くに13・5ヘクタール（農地約十ヘクタール転用）を土地区画整理事業により、駐車場、商業地、住宅地、道路、緑地帯等を区画整備して、駅舎をはじめ、商店、ホテル、住宅等を建設しようとしており具

体像の説明を受けた。

平成27年の新駅開業に向けて急ピッチの区画整理工事が行われているところであった。

# 市民21・無所属

## ◎参加者

市民21：国本一夫、嶋崎富勝、小久保重孝  
無所属：吉野英雄

## ◎期間

平成24年  
10月22日～10月24日

## ◎調査場所・目的

### ○徳島県徳島市

#### ★「市民参加、市民との協働」について

徳島市では市民ネットワークモニター、市民ポスト、市民満足度調査による市民参加、そして市民との協働としてNPO団体との連携について担当者より説明を聞いた。市民ネットワークモニターは、

平成19年から開始され年間100名の公募市民に年5回のテーマでインターネットを使ってアンケートをとり、各政策評価をしてもらうもので、市民の率直な思いを受け止める方策として有効と感じた。回答率も高く、意見も自由形式に記入する部分もあり、忌憚のない意見は参考にしている。

また満足度調査は約120万の予算により市民3000人を対象に行われ、多岐にわたる設問から、市民からみた公共事業の重要度と満足度を数値化している。これにより、行政がよかれと思つて進めるひとりよがりな事業を見極めることができたり、本当に重要な事業にもかかわらず、市民の理解を得られていないということも判り有効と感じた。伊達市議会でも公共施設のランニングコストが話題となっているが、財政健全化の中で、何に力を入れて、何を削るかという点

で、こうした市民の満足度調査はその指針になるのではないかと思う。

この他にも市民との協働におけるNPO団体との連携なども説明を伺つた。大きな自治体で人口も多いということもあり、NPO団体が活発に活動して行政の仕事と市民でも担える仕事を整理することに役立つことや市民の公共への参加という点で評価ができるものだった。



市民21・無所属 徳島市役所にて



○岡山県笠岡市

ワコーファーム株式会社

★「LED植物工場」について

笠岡市では、民間会社が運営する植物工場を視察した。半導体工場の会社が始めた植物工場で、LEDを使ってレタスやぶどうなどを中心に生産している。初期コストは2億円。

また無菌室を24時間空調で維持していることや生育のためのLED電球による電気代が毎月60万。植物工場は短期間で安定的に生産出荷ができる点は評価できるが、コストに見合うだけの価格で買ってもらえるかという点がポイント。

現在この工場でできたものは、その付加価値を認めてくれる高級ホテルや国際線ファーストクラス向け食材として出荷されているもの、大きな供給先となる一般外食レストランでは、値が叩かれてしまい、コストが合わないとい

いった問題点があった。コストバランスは大事な点だが、付加価値を認めてくれる市場をいかに創出するか、または消費者にいか受け入れてもらえるかという点、その意識を変えらるには何が必要かなど、様々な考えさせられた。

○兵庫県神戸市

（財）こうべ市民

★「しあわせの村」について

神戸市のしあわせの村は、昭和52年に神戸市で「福祉を守る条例」が制定され建設された先駆的な総合福祉施設で、その成り立ちや利用者数の推移などをお聞きした。また施設内の授産施設（ワークホーム明友）も見学させて頂いた。

同施設は平成18年から指定管理者に移行し運営が進められ、年間180万人（以前は200万人以上の利用があった）が利用するマンモス施設。利用

者の半数以上は65歳以上で、障がい者の利用は1割程度。

事業費は年間23億円。内11億は自主事業（駐車場、レストランで6億）、施設使用料（温泉、宿泊で5

億）。

マンモス施設なだけあって事業費も莫大で驚いたが、収益事業となる自主事業部門が大きな収入につながっていて、経営努力を感じた。特に指定管理者に

移行してからは、利用者の減少もあり、補修費などをどう捻出するか、優先順位をどう考えるかという点を協議して進めていることなどをお伺いし参考になることが多かった。

常任委員会

所管事務調査報告

総務文教常任委員会

委員長 国本 一夫

《12月11日(火)》

◆伊達市さくら幼稚園のあり方について

近年の幼児人口の減少、幼稚園需要の減少に伴うさくら幼稚園のあり方について説明を求め、これからの幼児教育の方向性やさくら幼稚園の廃園に向けたスケジュールについて調査を行いました。

◆伊達市交通安全計画（第9次）及び平成24年

度伊達市交通安全実施計画の策定について

伊達市交通安全計画及び伊達市交通安全実施計画の計画策定の趣旨について説明を求め、それぞれの計画の概要について調査を行いました。

産業民生常任委員会

委員長 原見 正信

《11月16日(金)》

◆（仮称）就農支援・研修教育施設の運営について

伊達市で就農を希望する新規就農者の研修・実践施設として整備し、現

在、亘理町いちご生産者の就労の場として運営している、（仮称）就農支援・研修教育施設について施設の概要と運営方法及び、今後の作業計画について説明を求め、調査を行いました。

◆伊達市認可保育所等再編計画(案)について

伊達市内の認可保育所について、保育所二丁や入所者数の減少等を踏まえ、これに見合った再編計画について計画策定の趣旨と保育所をとりまく現状と課題、計画の内容などについて説明を求め、調査を行いました。